

## 十条小学校日記（4月22日）

### 「高学年としての行動」

4月8日（月）の始業式から5年生としての生活がスタートしました。4月も残すところ1週間程度です。

2週間、5年生の子どもたちは、高学年として学校を引っ張る立場にあることを意識しながら学校生活を送っていました。

積極的にあいさつをすることや、下駄箱の外靴や上履きをそろえること、時計を見て休み時間に校庭から切り上げていくことなど、色々な面で考えて行動することができています。風が強い日に飛ばされていたブルーシートにも気付き、直しに行く姿も立派でした。

引き続き、高学年としての行動を意識し、自然と行動できるようになるようにしていきたいです。



